

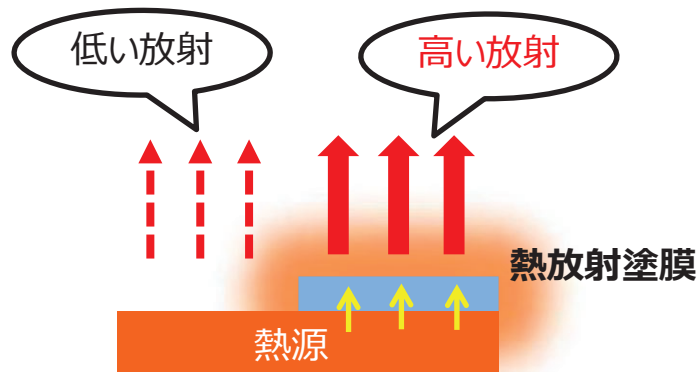
透明放熱塗料

RECRACK 3900TMS

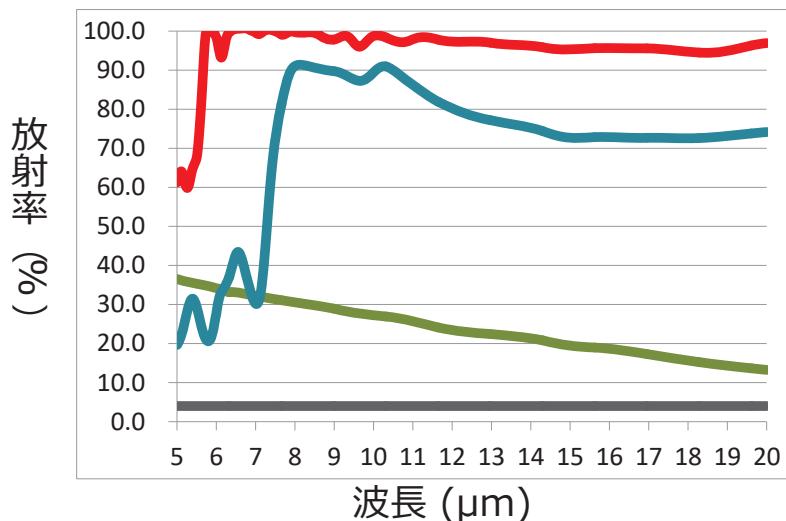
RECRACK 3900TMSは藤倉化成が開発した熱放射を利用した塗料です。塗膜は透明で電気絶縁性があり、塗布することで基材を効率的に冷却します。

放熱塗料の特徴

- ・ 広い波長で95%以上の高い放射率
- ・ 透明な塗膜であり、調色が可能
- ・ 様々な素材に対応
- ・ 耐熱性に応じたラインナップ
- ・ 様々な塗工方法に対応が可能



放射率曲線



- RECRACK 3900TMS (高い放射率)
 - アルマイト処理
 - グラファイトシート
 - 未処理アルミニウム (低い放射率)
- ↑ 高い放射率
↓ 低い放射率

ヒートシンクへの放熱効果

- ・ 出力値 4.8W (8V, 0.55A)
- ・ 45×75×20mmのヒートシンクを下記条件で処理し、熱源温度を測定。

	1	2	3
表面状態	未処理	RECRACK 3900 TMS	アルマイト処理
温度 (°C)	82.7	72.3	78.5
温度差 (1との対比)	—	-10.4	-4.2

- ・ 未処理品とくらべ約-10°C の冷却効果を確認。
- ・ アルマイト処理よりも優れた放熱性。

～期待される効果・用途～

- ・ 電子機器の高出力化
- ・ 放熱基材の小型化
- ・ 基材の低温化
- ・ アルマイト代替

